

診療科目：糖尿病・内分泌内科

カテゴリー：選択科目

一般目標：基本的研修をふまえ、糖尿病・内分泌内科医師としての基本的態度、診療の原理・原則を認識し、理解し、研修目標が達成できるように行動目標全般を中心に研修する。

担当科：糖尿病・内分泌内科

期間：原則1ヶ月～3ヶ月とする。

#### A. 指導体制

##### 1. スタッフ

役割	氏名	職名	医師登録年月日	講習会受講
科目責任者	亀谷 富夫	副院長	1974. 6.21	有
指導医	東 滋	診療部長待遇	1987. 5.20	有
指導補助医	鳥田 宗義	医長	1997. 5.30	無

研修医数：2名以内

#### B. 指導原則・方法

1. 糖尿病・内分泌内科の病棟を担当し、その医療スタッフとして診療にあたる。
2. 指導医の外来に参加し、診療補助・検査補助を行う。
3. 糖尿病教室に参加し、患者に講義する。
4. 糖尿病医療スタッフのカンファレンスに参加する。
5. 患者会の行事に参加する。
6. 決められた範囲で当直を行う。

#### C. 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	外来	外来	外来	外来	外来
午後	病棟	糖尿病教室	病棟	病棟	病棟
		カンファレンス			

#### D. 科目責任者からのメッセージ

糖尿病や内分泌疾患は全身をくまなく見るという意味で、内科学の基本に相当します。生活習慣病として患者数も圧倒的に多く、患者とのコンタクトをいかにうまくとるかが決め手です。特別な派手さはありませんが、予防を含め今後ますます重要になる分野です。ともに、学びましょう。